

《鉄鋼常温黒染剤》

ニューブラッセン“プラス”

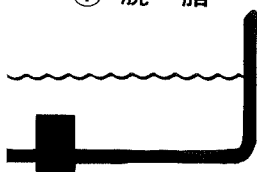
ニューブラッセン“プラス”は、浸漬使用の鉄鋼常温黒染剤「ニューブラッセン」の処理能力をアップした新タイプです。成分、使用方法は「ニューブラッセン」と同じですから、いままでどおりにご使用ください。はじめてご使用になる方は、「処理の手順をよく読んでご使用になってください。

ご使用にあたって

- 毒物、劇物は含んでいませんが、強酸性で、金属を含んだ液ですから、作業の際は、保護メガネをつけ、必ずゴム手袋を着用してください。
- 液が皮膚についたときは、すぐ水洗してください。
- 目、口に入ったときは、すぐに15分以上水洗して、医師にかかってください。
- 工業用だけにご使用ください。

処理の手順

① 脱脂



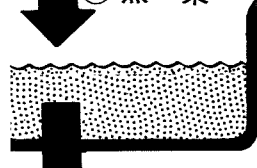
デグリースA水溶液に浸漬して水ですすぐ

脱脂は充分にしてください。不充分だと、うすく仕上がったり、できた黒染がとれたりします。脱脂にはデグリースA (4ℓ、18ℓ入り)をご使用になれば完全です。ごく少量のときはメタルクリーンでもできます。

トリクレン、トリエタンがあれば、新しい液に1~2分つければ脱脂できます。シンナー、ベンジン、ガソリンなどでは脱脂力が足りません。

(水洗)

② 黒染

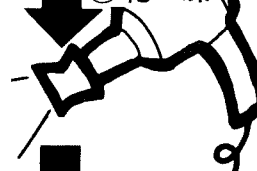


ニューブラッセン“プラス”に浸漬して黒くなったら水ですすぐ

脱脂、水洗した部品をニューブラッセン“プラス”に浸漬します。液が新しいうちは3~4分、古くなるに従って時間はのびます。黒くなったら液からあげて水ですすぎます。液が疲労し、15分以上浸漬しても黒くならなくなりましたら新しい液ととりかえます。(容器の材質はプラスチック、ガラス、陶器で、金属はダメです。)

(水洗)

③ 乾燥



充分に乾燥させる

残溜水分でサビがでないよう、できればドライヤーを使ってください。乾燥すると表面が白っぽくなったり、赤茶色になることがあります。そのままシールしてください。

④ シール



防錆とつや出し

防錆とつや出し仕上げにはラスメットからストーン (4ℓ、18ℓ) 塗布してください。つや出しだけでしたら、マシン油でもかまいません。

廃液の処理

水でうすめ、ソーダ灰などアルカリで中和し、上ずみは放流、沈澱物は金属酸化物ですから別に処理してください。

荷姿

1ガロン(約4ℓ)入り、18ℓ入り。

〈これも便利〉

塗って黒染ができる イージーブラック

組上がった機械の一部分や、浸漬できない部品に使用します。

1ℓ、1ガロン入り。

スプレーで黒く ブラックシール

金属面にスプレーしますと、薄くて黒い乾燥皮膜ができ、一見黒染したようになります。420ccエアゾール缶入り。